



私たちは重症心身障害児者のサポート団体です

<http://nakanodream.main.jp/>

〒164-0012 中野区本町 6-36-5-102

TEL03-6454-1230



祝・おでんくらぶ7周年

障害児通所支援事業「おでんくらぶ」は、2015年8月1日に開所し、皆様のおかげで8年目をむかえることができました。

「おでんくらぶ」は、2007年に中野区の保護者でたちあげた自主グループ活動から始まりました。現在は、障害児通所支援事業所として運営しています。未就学児を受ける「児童発達支援」と、小学生から高校生までの放課後の居場所として「放課後等デイサービス」と、合わせて一日5名定員のちいさな事業所です。保育園と学童保育をあわせた感じ、と申し上げたらイメージがわくでしょうか。

名前の由来 なぜ「おでんくらぶ」なのか。よく聞かれる質問です。自主グループの時に活動場所を借りるのに名前を急いで決めなくてはいけなくて、「おでんが食べたい!」という保護者の言葉から安易に決めた名前でした。いまでは、同じお鍋の中の仲間なのにそれぞれ个性的で味わいぶかいのは、個性豊かな子どもたちそのもの?!のように感じています。

地域の居場所 児童発達支援はお子さまの成長発達を促すご支援を、放課後等デイサービスでは学校でもなく、お家でもなく、自由に地域でお友達と過ごせる場所として個性を重視してご支援をしています。どちらも個々の思い、意思を引き出し、表出できるように、職員からの働きかけを重要と考えています。私たち職員も、お子さんが伝えてくれた思いを大切に、コミュニケーションを楽しみ、日々発見や成長の喜びを感じながらお仕事をしております。 (管理者:福満美穂子)



8年目もよろしく
お願いしま
す!

オミクロン株の流行

屋外で2m以上の距離をとればマスクの着用は必要ないと厚労省は6月末に呼びかけました。少し感染者が減った時期だったため、新型コロナ感染症も終息に向かうと思いきや、7月に入るとオミクロン株(BA.5)による第7波となり、世界最多となる新規感染者数が報告されています。

私の診療所でも7月中旬から発熱専用の時間枠を作って、対応に当たっています。オミクロン株では明らかに小児の感染が増えました。検査のため綿棒を鼻咽腔に挿入しようとする、子ども達は小さな手で綿棒を払いのけようと必死に抵抗します。その際、かなりの飛沫を浴びるので、ガウン着用など感染予防対策をしても不安にかられる毎日です。

感染者の自宅療養期間は発症の翌日から10日間、濃厚接触者の待機期間は原則5日間です。療育期間はやがて欧米並みにもっと短くなるかもしれません。感染経路はエアロゾルと飛沫感染が主で、接触感染は起きにくいとされています。「経済を回せ」と「感染制御が優先」の間で揺れながらも、少しずつ感染が終息に向かうことを祈るばかりです。今後も適切なマスク着用や換気など基本的感染対策に留意してください。

(理事長 高田功二)

「なかのドリーム相談支援」ははじめました!

都から認可があり、6月1日から相談支援事業を開設いたしました。少しずつ始めるので開所日は月曜日の9時から12時です。医療的ケアのある重症心身障害児者を中心に、特定相談支援事業・障害児相談支援事業を行います。障害児者が障害福祉サービス、また、障害児が障害児通所支援を利用する前に、利用計画を作成し、関係機関との調整やモニタリングを行い、地域生活を応援します。

TEL 03-6304-8651

住所 中野区本町 4-48-17 新中野駅上プラザ
505号室(NPO法人なかのドリーム訪問介護なべの事務所と同じ)

(管理者:佐藤浩子)

◀2022 年度総会報告・役員紹介▶

5月28日(土)総会を開催し、2021年度事業報告・決算報告(HPに掲載)、2022年度事業計画・活動予算を承認しました。2021年度も通所事業でコロナ感染症の影響を受けましたが、訪問介護事業での増収、中野区医療的ケア事業補助金や大口の寄付金に助けられ、法人全体としては約700万円の黒字になりました。今、大きな問題は事業継続が危ぶまれる人材不足です。

今年度から2年間の役員を選任しました。

【理事長】高田功二【副理事長】山田正興【理事】宮地三千代・小池林太郎・松原豊・佐藤浩子・福満美穂子・松長美紀・杉山順子・松田弥生(新任)【監事】吉川恵子・松本洋子

◆東京新世紀ライオンズクラブ様から、今年度もご寄付をいただきました◆

「東京新世紀ライオンズクラブ」武内さまがおでんくらぶにお越しく下さいました。いただいたご寄付は、子どもたちの楽器を購入の他、開所当時から使用していた8年もののパソコンをやっと買い替え、コロナ禍での消耗が激しい衛生用品の購入にあてさせていただきます!



◆おでんくらぶ事業報告



*登録者数:29名(児童発達支援5名・放課後デイサービス24名)

7月現在【中野区18名 杉並区9名 渋谷区2名】

*月利用のべ人数と一日の平均利用人数、および利用率

12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
77	67	63	75	79	79	89
3.8	3.7	4.2	3.4	3.9	4.1	4.0
76%	74%	84%	68%	78%	82%	80%

(管理者:福満美穂子)

◆訪問介護なべ事業報告

利用者数:20名(7月現在) 職員数:サービス提供責任者1名・ヘルパー16名

*利用者アンケート結果(2022/1/22~2/20実施)

言葉遣いや身だしなみ、個人情報保護、質や技術など満足できるとの回答をいただき、感謝のお言葉もたくさんいただきました。一方、ヘルパー不足のためにケアをお断りせざるをえないことがあり苦言もいただいております。

利用者様の声から「いつも気持ちよくケアをしてくださりありがとうございます。ヘルパーさんが沢山入ってくだされば、もっと色々頼みたいです。」

*早朝6時~8時及び日曜日の新規依頼を中止しています。ヘルパー不足のためご迷惑をおかけして申し訳ありません。今後とも感染防止対策を徹底してケアにあたります。(管理者 松田弥生)

賛助会費・寄付のお願い

賛助会費 1口 3,000円

寄付金 1,000円~

●賛助会費か寄付金を明記下さい

①【ゆうちょ銀行から振込】

[口座記号・番号]

00190-3-420254

同封のお振込用紙をご利用下さい

②【他金融機関から振込】

ゆうちょ銀行

[店名・店番] 019(ゼロイチキョウ)

[種目] 当座

[口座番号] 0420254

[口座名] 特定非営利活動法人

なかのドリーム

■訪問介護なべ・おでんくらぶの職員大募集■

詳しくはお問い合わせください。

03-6304-8651

info@nakanodream.main.jp

(担当:事務局 佐藤)

研修等:

- ・1/21 腰痛予防職員研修
- ・1/26 虐待防止研修(マニュアル、身体拘束一覧確認・研修)
- ・2月 BCP(事業継続)計画(利用者宅の災害時避難場所)
- ・2/21 虐待防止職員研修(従業者の通報義務・心理的虐待について)
- ・4/27 感染対策研修
- ・4/27 送迎注意点研修
- ・5/25 ハラスメント研修